

## 先端技術イノベーションプロジェクトの総括について

### 1 事業概要

目的：県内の企業は総じて規模が小さく、個々の企業では新たな技術や新製品・サービスの開発が難しい状況にある。そこで、県内企業と産業技術センターが連携して研究及び開発に取り組み、オンリーワンの新製品・新技術を創出する。

事業期間：平成25年度～平成29年度

総事業費：1,023,813千円

研究テーマ：県内産業構造や企業ニーズ、市場発展性などから9つのテーマを設定し、プロジェクトで研究開発を行った。

### 2 全体総括

(事業背景と環境の変化)

- ・プロジェクト開始時は、国内産業の空洞化による雇用情勢の悪化が危惧されており、仕事量の増加が急務であったため、製造品出荷額の増と雇用創出を目的にプロジェクトを開始した。
- ・しかし、その後は経済状況の好転のもとで逆に人手不足が深刻化したため、高付加価値化や生産性向上など質の改善に視点をおいた取り組みが求められた。

(プロジェクトの成果と今後の成長へ繋がる変革)

- ・県内企業と連携して先端的な研究開発に取り組んだ結果、新製品や新規事業を創出し、製造品出荷額約48億円の増と新規雇用約200人を創出した。
- ・取組み前から下地のあったテーマでは、事業化や産業振興に対する効果が現れる時期が早く、効果も大きかったが、基礎研究から開始したテーマでは、技術開発と市場開拓の双方に時間を要し、期間内の事業化に至らないものもあった。
- ・一方で、企業体質の変革や新分野への挑戦、下請け型から提案型への変革、研究開発や販売開拓を実施する部門の創設等の体制づくり等、今後の成長へ繋がる変化も生まれてきている。

(今後の取り組み)

- ・県内企業を取り巻く環境の変化により、技術革新や企業体質の変革がより一層求められる状況になっている。
- ・そこで今年度からは、これまで取り組んだ研究テーマを発展させた研究開発等に取り組むことで、県内企業の技術進歩を支援する。

### 3 成果指標

	目標	実績	達成率
製造品出荷額	6,700百万円	4,788百万円	71%
雇用創出人数	240人	198人	83%